

「次世代に大きな負担を残さないために」

栃木市公共施設のあり方ガイドライン策定

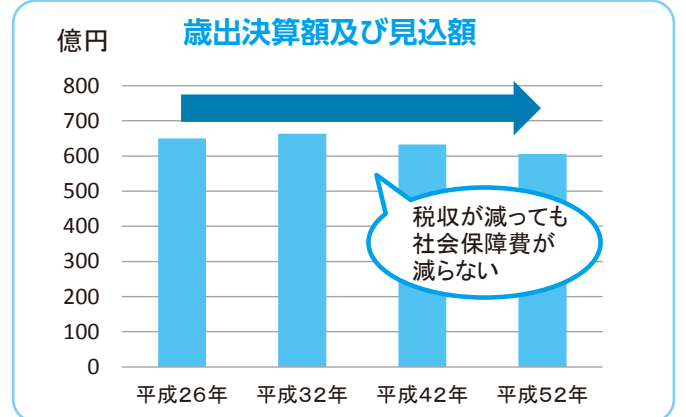
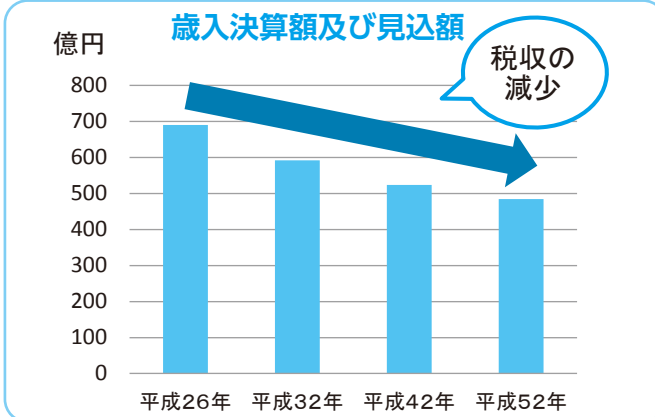
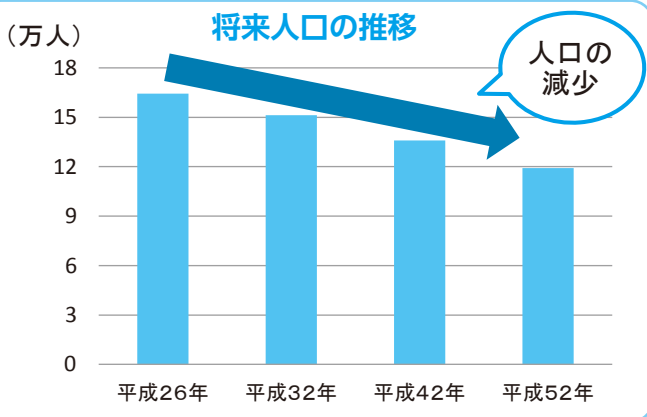
本市は、1市5町の合併により類似施設を含む数多くの公共施設を保有しています。
 また、その多くの施設が昭和50年代前後に整備が集中していることから、近い将来一斉に老朽化し建替えの時期を迎えることになり、それには膨大な財政負担が見込まれます。
 そこで、公共施設の再配置を含め、将来的に適切に維持管理していくための指針となる『公共施設のあり方ガイドライン』を策定しました。

【人口推移】

本市の総人口は、高度経済成長期から増加傾向が続き、平成2年の174,717人をピークに減少に転じています。今後は、右肩下がりに人口減少が想定されます。

【財政見通し】

・人口減少により、歳入の約3分の1を占める市税収入の伸び悩み。
 ・少子高齢化に伴う扶助費等の義務的経費が増加する中、歳入全体の縮小に伴い歳出も制限され、公共施設の維持管理費に予算を割くことは困難になります。



基本理念

3M(ムリ・ムラ・ムダ)の解消

- ・施設配置の不整合(ムリ・ムラ・ムダ)の把握から解消へ
- ・新たな公共施設の建設はスクラップ&ビルド

ハコモノに依存しない行政サービスの提供

- ・既存の枠組みを超えた公共施設の多機能化や複合化
- ・行政サービスの機能及び費用対効果の検証

市民と行政が共に考える公共施設の未来

- ・合併前の行政区域にこだわらない施設配置
- ・市民への情報提供(施設カルテの公表/毎年)

取組方針

総資産量の適正化

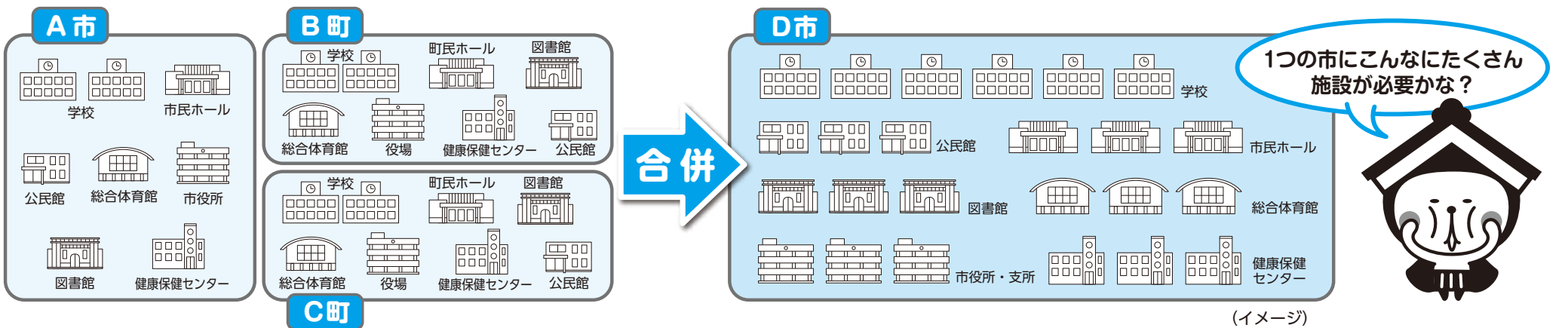
保有施設を廃止、複合化、集約化、用途変更するなど、施設の合理化を図る。

長寿命化の推進

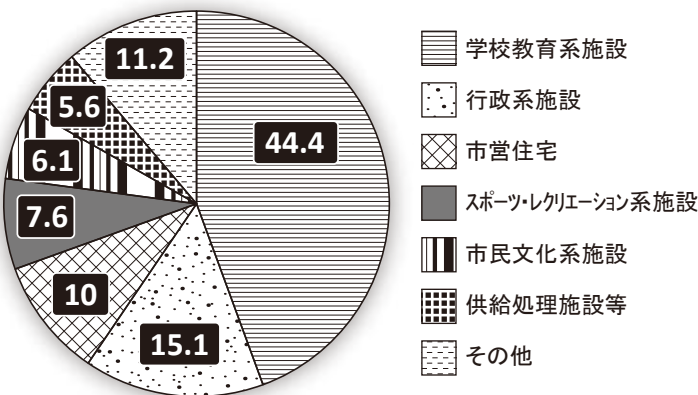
活用していく施設については、定期的な点検等を実施するとともに、計画的な維持修繕を徹底し、長寿命化を図る。

民間活力の導入

民間企業の資金やノウハウを活用し、施設の効率化や市民サービスの充実を図る。



総延床面積：588,899㎡ (H26.4.5現在)



健全で持続可能な施設管理をするための『施設総延床面積の縮減目標』

平成57年度までの30年間で
440,000㎡以下

25%縮減

(H26.4.5比)

※「公共施設のあり方ガイドライン」と「施設カルテ」は、市のホームページ及び各総合支所地域づくり推進課でも閲覧することができます。

問合せ先 **本** 公共施設再編課 TEL：(21)2336

リフォーム・屋根・外壁塗装工事請負

住まいの塗装は地域の信頼できる当社へ!!
 大切なマイホームの塗り替えはいかがですか?
 ◆管理者・作業員募集中◆ (各種保険完備)

オオアク建装工業株式会社
 栃木市箱森町51-28 TEL0282-22-5981(見積り無料)

タイヤの事なら 当店へ!

取扱商品
 ミシュラン・BFグッドリッチ
 プリチストン・ヨコハマ・ダンロップ
 トーヨー・ピレリ・コンチネンタル
 ハンコック他 バッテリー・オイル

ヴォルテックス
タイヤショップ VORTEX 株式会社 若色商会
 栃木市城内町2-40-1 TEL 0282-22-8844
 定休日/年中無休(お盆と年末年始除く)
<http://www.tire-vortex.com> 営業時間/AM9:30~PM7:00

行政書士はみなさまの身近な相談相手です。

相続・遺言・任意成年後見・各種許認可申請・会社設立・農地転用
 その他、お困りごとがございましたら

お気軽にご相談ください。
福田行政書士事務所
 行政書士 福田 雅友
 〒328-0012 栃木市平柳町1-2-33
 TEL：0282-22-8189 / FAX：0282-51-2379
 E-mail: fkd-office@cc9.ne.jp
 営業時間 8:30~19:00(土日祝はご予約により相談可)